

3Dサウンド技術と交通広告を組み合わせた新サービスについての実証実験を行います
～東急線車内と渋谷駅でHYBE LABELSアーティストのスペシャルコンテンツを展開～

東急株式会社
株式会社東急エージェンシー

東急株式会社（以下、「東急」）と株式会社東急エージェンシー（以下、「東急エージェンシー」）は、360度全方位からの音声で没入感のある立体的な音響を体感できる「イマーシブ3Dサウンド技術」と、東急線や渋谷を中心とした街で展開している「交通広告」を組み合わせた新たな体験を創出するサービス「IMMERSIVE OOH」（以下、「本プロジェクト」）についての実証実験を7月5日（金）から行います。

本プロジェクトは、東急線車内や渋谷に特徴的な広告媒体を有し、これまでも話題性を伴う企画を展開してきた東急と東急エージェンシーが、「イマーシブ3Dサウンド技術」を活用し広告接触者のさらなる体験価値向上と満足度向上を目指して取り組むものです。電車や駅を利用するお客さまは、広告内のQRコードを読み取ることで手軽に音声の再生が可能で、単なる広告接触だけではなく、広告内容と連動した音声を聴くことにより没入感の高い体験が可能です。

本プロジェクトでは、世界的エンターテインメントライフスタイルプラットフォーム企業HYBEの日本本社である株式会社HYBE JAPAN（以下、「HYBE JAPAN」）と協業し、HYBE LABELS所属の『BOYNEXTDOOR』と『TOMORROW X TOGETHER』の広告を7月5日（金）から順次、東急電鉄所属車両内の中吊りポスターや渋谷駅の大型ポスターに掲出します。本プロジェクトを通じて、広告接触者の満足度やその後の行動に与える影響度を調査します。

両社は、東急線沿線にお住まいの方や来街者の方へ魅力的なコンテンツやこれまでにない新たな体験を提供することで、東急線沿線のさらなるエンターテインメント活性化を目指します。



▲BOYNEXTDOOR



▲TOMMOROW X TOGETHER

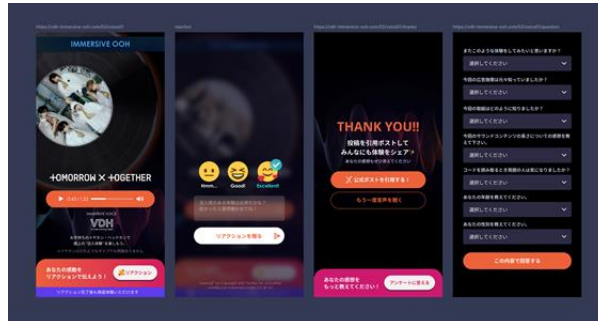
【別紙】

●IMMERSIVE OOHについて

体験手順は以下の通りです。

- ① 車内・駅広告内に掲載されたQRコードを読み取り再生サイトに移動
- ② イマーシブ3Dサウンドを体験できます。

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です



▲3Dサウンド再生WEBページ

これまでの広告接触に加え、没入感が高く臨場感のある3Dサウンドも併せて再生することで、より満足度の高い広告体験の提供を目指します。また、スマートフォンとイヤホンさえあれば手軽にできるという簡便性も本プロジェクトの大きな魅力であり、他のさまざまな施策への応用も検討しています。

さらに本プロジェクトでは、3Dサウンドコンテンツを再生したユーザーに対しリアクションスタンプやアンケートでの効果測定も実施することで、施策の効果を可視化し、今後の応用に向けた参考とします。

●掲出コンテンツ

①BOY NEXT DOOR

「JAPAN 1ST SINGLE 『AND, 』」

掲載場所:トークボックス 田園都市線プレミアムA(東急電鉄2020系1編成)

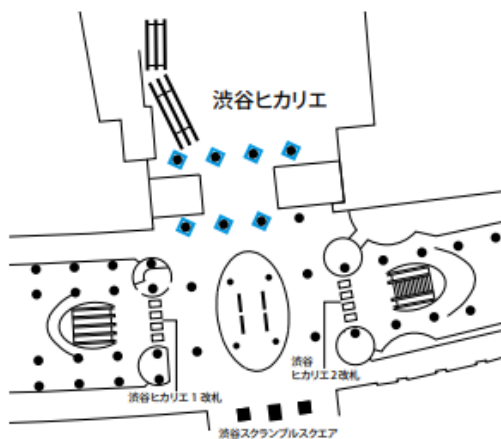
②TOMORROW X TOGETHER

「JAPAN 4TH SINGLE 『誓い』」「WORLD TOUR『ACT:PROMISE IN JAPAN』」

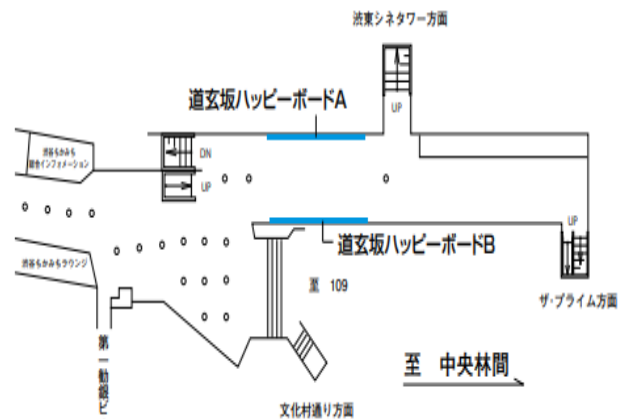
掲載場所:中吊りポスター ハーフジャック(東急電鉄所属車両)

TOQサイネージピラー東横線渋谷駅ヒカリエ改札前(東横線渋谷駅・B2F)

田園都市線渋谷駅道玄坂ハッピーボード(田園都市線渋谷駅・B1F)



▲TOQサイネージピラー東横線渋谷駅ヒカリエ改札前



▲田園都市線渋谷駅道玄坂ハッピーボード

※駅係員へのお問合せはご遠慮ください